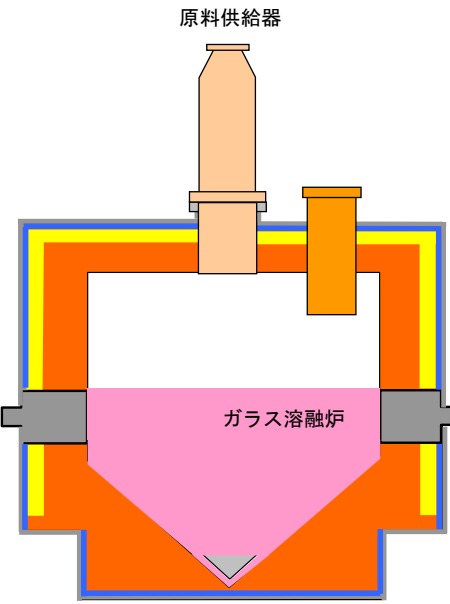
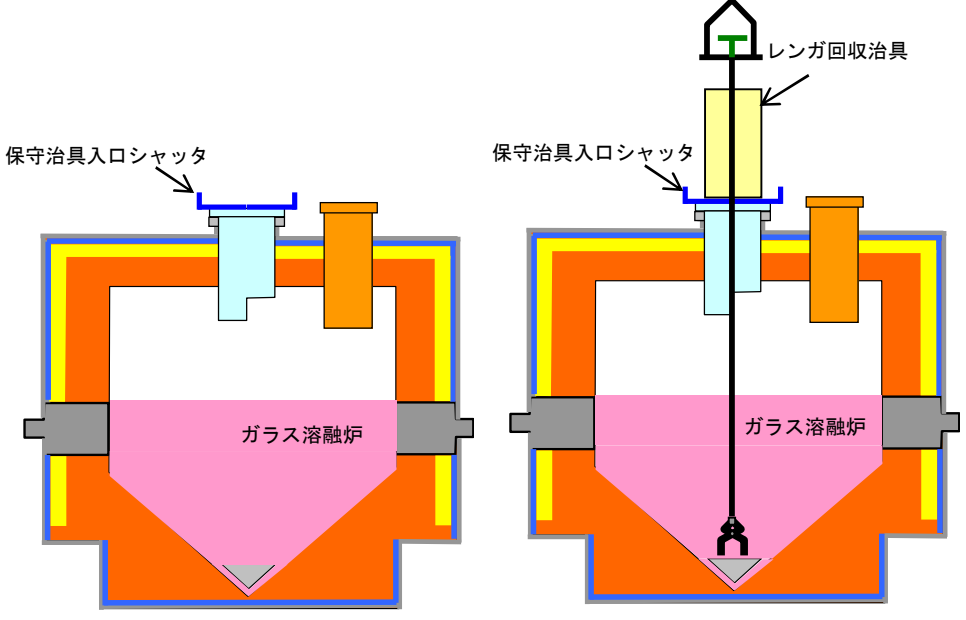


保守治具入口シャッタ及びレンガ回収治具の設置概要

変更前	変更後	主な変更内容
 <p style="text-align: center;">通常構成</p>	 <p style="text-align: center;">保守治具入口シャッタ を設置した時の構成</p> <p style="text-align: center;">更にレンガ回収治具 を設置した時の構成</p> <p>ガラス溶融炉は、通常、原料供給器を設置した状態で運転するが、レンガ回収等の保守作業においては、治具をガラス溶融炉内に挿入する開口を確保するため、原料供給器に替えて保守治具入口シャッタを設置する。 また、レンガ回収作業時は、保守治具入口シャッタの上部にレンガ回収治具を設置する。</p>	<p>レンガ回収等の保守作業において、治具をガラス溶融炉内に挿入する開口を確保するため、原料供給器に替えて設置する保守治具入口シャッタを設備に追加するとともに、レンガ回収作業時に保守治具入口シャッタの上部に設置するレンガ回収治具を設備に追加する。</p>